

親鸞聖人につどく

報恩講法要のご案内

令和8年 一月十二日(月曜日・成人の日)

午後一時三十分～

・午後一時三十分より お勤め(正信偈)

・午後一時より (法話終了 午後二時三十分頃)

◆お斎(昼食)の接待あり (しつぽく蕎麦)

法話 「本願力にあひぬれば」

親鸞聖人が高僧和讃に「本願力にあひぬれば むなしくすぐるひとぞなき 功徳の宝海みちみちて 煩惱の濁水へだてなし」とお示し下さいました。阿弥陀如来の本心の願いに出会った者は、阿弥陀如来の働きにより極楽浄土に生まれ往く人生を歩む。

この報恩講のご縁に、親鸞聖人のお心を共に聞かせて頂きましょう。

講師 浄土真宗本願寺派布教使 千葉 恒乗 師

◆門信徒関係なく、どなたでもお参りできます
お気軽にいでくださいませ

◆報恩講法話講師

千葉 恒乗 師プロフィール

法話の講師は、徳島県美馬市 安楽寺の千葉恒乗 師にお願いしました。布教使として全国回られている中、妙延寺での法話講師は五年ぶりにお越しください」とが出来ました。

千葉先生は、気さくな人で日常の何気ない事から気付かされた御教えをお話して頂けます

千葉先生の美馬町安楽寺は、豪壮な朱塗り山門があり本格的な能舞台を備えている四国唯一のお寺として有名です。江戸時代は、真宗の中本山寺として阿波・讃岐・伊予・土佐の八ヶ寺を末寺に持つ四国最大の勢力を誇っていました。妙延寺も安楽寺の末寺として記録に残さています。

新たな年を心豊かに過ごす縁として、誘い合わせでお参りください。

・浄土真宗本願寺派 安楽寺(脇町) 住職

(徳島県美馬市脇町四〇三)

・浄土真宗本願寺派 安楽寺(美馬町)

副住職

(徳島県美馬市美馬町西町一二)

